



# CAMPUS

## 2017 AUTUMN

### 奈良工業高等専門学校

Vol.  
128

平成29年11月発行  
〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22  
奈良工業高等専門学校 広報室  
TEL. 0743-55-6034(CAMPUS担当)  
ホームページ <http://www.nara-k.ac.jp>  
メールアドレス [gakusei@jimmu.nara-k.ac.jp](mailto:gakusei@jimmu.nara-k.ac.jp)



## 回コソ近畿地区大会優勝



## 第51回 高専祭



## C contents

- 巻頭言 ..... 02
- 進路対策協議会から ..... 03
- 平成29年度学外実習(インターンシップ) ... 04
- ものづくり実験実習棟の紹介 ..... 05
- 学校行事の紹介 ..... 05
- 学生の活躍 平成29年度全国大会など ... 06
- 平成29年度前期学生表彰 特別賞 ..... 06

- 近畿地区高専留学生交流会の報告 ..... 06
- 学生会新役員紹介・活動方針 ..... 06
- クラブ・同好会紹介 ..... 08
- 各報告(ロボコン・プロコン・高専祭) ..... 09
- グローバル教育センター担当教員から ..... 10
- 学生支援担当教員から ..... 10
- カウンセラーだより ..... 11

## I information

- ☆<速報>本校ラグビー部が全国大会に出場します!!
- ☆単車安全講習会の報告
- ☆秋の叙勲
- ☆平成30年度入学者選抜日程
- ☆行事予定(12月~3月)



後藤 景子

奈良工業高等専門学校 校長

先日、本校学寮で発生しましたノロウイルス食中毒で、大勢の寮生が発症するという惨事となりました。奈良県郡山保健所の調査により、寮食業者は4日間営業停止の行政処分を受けました。幸いにも重症者はおらず、通学生や教職員の発症報告はありませんでした。寮生、保護者の皆様に、苦痛とご心配・ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。今回の事件を教訓とし、学校の一層の危機管理に努めていく所存ですので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

さて、昨年4月に奈良高専に着任して1年半が経過しました。半年後の9月には今後の高専の方向性を探る動きが活発になってきました。文部科学省は三つの方向性「新産業を支える人材育成」「地域への貢献」「国際化の加速・推進」を示し、各高専の強み・特色を伸張するように指示してきました。

奈良高専は昭和39年4月に設立し、「創造の意欲」、「幅広い視野」、「自律と友愛」の三つの標語を教育理念として、技術者人材の育成に努めてきました。人材育成と並んで地域産業の発展に貢献することを重要な使命とし、産官学連携の要として、企業技術者の育成、技術支援、共同開発、共同研究に積極的に取り組んできました。そしてこれらの実績は平成27年度文部科学省「(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の採択につながりました。これにより産官学に加えて金融を含めた連携事業のさらなる推進を行っているところです。

奈良高専の強みに、奈良県唯一の学部レベルの工学系高等教育機関、都市型高専としての地の利、学生の質、産官学連携で培った研究力などが挙げられます。これらの利点を生かしてオールマイティ型高専を目指してきたと思いますが、これからの競争的環境の中で存続するには、奈良高専の特色化が必須です。

そこでまず、奈良高専の目指す方向を「研究力を基盤に、地域連携と国際化を一括推進し、その両輪を用いて次世代

産業を担う優秀な技術者人材を育成する」と考えました。この考えに基づき二つの事業を文部科学省に提案しましたところ、「グローバル工学協働教育による国際競争力を有するプロフェッショナルリーダー人材育成」が本年度採択されました。

ものづくりを取り巻く環境は、今、大きく変化しています。例えば、ITを活用した生産プロセスの革新、製品の高付加価値化、サービスを取り込んだ新たなビジネスモデルの創出などです。そして、ものづくり環境のグローバル化はめざましく、生産拠点に加え、商品開発、マーケティング、あらゆるところに波及しております。また、同質性の高い集団で行ってきたものづくり環境から、国籍、性別、年齢、経歴などの異なる多様な担い手が集まり一体となる「ダイバーシティ&インクルージョン」環境での付加価値の高いものづくりに移行しているように思います。コミュニケーション・ネットワーク・コラボレーションを軸に、多様な人々が協働して新たな価値を創造する「協働共創」に根ざしたもの・ことづくりが今後の課題であると考えています。

そこで、奈良高専は生産現場を見据えた技術者としての実践力に加えて、文化的な素養を含めた幅広い視野、創造力、豊かな人間性、バランス感覚、コミュニケーション力などを身に付け、「ダイバーシティ&インクルージョン」環境で活躍できるエンジニアを養成します。ものづくりを俯瞰する力を備えた人材は、ものづくりの未来を支える存在となるでしょう。具体的な計画は、国籍と関連した「グローバルエンジニア養成教育」と、性別に関連した「女性エンジニア養成教育」です。

グローバルエンジニア養成教育に関しては、上記採択事業を海外協定校や近隣大学・大学院と連携しながら、国際社会を相手に新産業を牽引できる人材を養成します。日常英会話のみならず技術者として活躍するのに必要な専門分野の英語コミュニケーション力を習得し、グローバル視点でのSPIC力 (Solution:課題解決能力、Publication:研究成果の発信力、Identity:独自性と独創性、Collaboration:協調性・共同研究力) を修得します。

女性エンジニア養成教育に関しては、現在、教育プログラムを検討中ですが、社会的ニーズとなっている技術者における女性の比率を高めることはもちろんのこと、「ダイバーシティ&インクルージョン」環境で将来リーダーとなりうる人材の育成を目指します。そのために、これまでのエンジニア教育にはなかった幅広い内容を盛り込んだ教育プログラムを立案・実施します。将来的には女子学生のみならず、男子学生もこの教育プログラムを受講して、全学生が「ダイバーシティ&インクルージョン」環境で活躍できる素地を身につけてくれることが理想です。

少子化や予算の問題など、高専にとってしばらくは向かい風が続きます。これを乗り切るには、社会や企業のニーズを的確に捉え、真に必要な人材を奈良高専から輩出することが一番です。奈良高専の未来のONLY ONEを探求する旅は続きます。学生の皆さんと全ての教職員ALL NARA KOSENでその答えを見つけていきたいと思っております。





このキャンパスが発行される頃には、平成29年度末卒業予定の学生諸君の大半が、企業での採用内定や希望進学先合格を得て、進路を決定していることと思います。厚生労働省の調査によると、就職を希望する大学・短大・高専卒業生の就職率は、平成24年度以降増加傾向にあり、この3年間は98%近い値となっています。この間の高専卒業生就職率は100%と報告されており、本校でも、今年の4月に就職した卒業生に対する求人倍率は14倍で、本年度も例年以上の企業(667社)からの求人と例年並の編入学生の募集がありました。このような好況下にあっても、当初の希望に添えない形で進路選択の変更を余儀なくされた学生もいることでしょう。しかしながら、現時点での進路の様々な苦労と努力を通じて自分で進路を決定したことは、皆さんにとって重要で貴重な経験であり、これからスタートすることになる自分の未来を切り開く糧になるものと信じています。

さて、2019年3月に本校を卒業・修了する学生諸君にとって、これからが重要な時期になります。進学するか就職するかという選択をさらに進め、自分の将来を考えて、具体的な進路を決定し、その進路を具現化するための行動を起こす時期を迎えるからです。例えば就職について考えてみると、2019年度採用分については、採用試験の解禁日を2018年6月1日とすることが、経団連と大学等(就職問題懇談会)との間で合意されています。企業は経団連が示した「採用選考に関する指針」を、大学等は、就職問題懇談会が定めた「大学、短期大学及び高等専門学校卒業・修了予定者に係る就職について(申合せ)」をそれぞれ遵守する事となります。一方、大学編入学等についても例年通り、5月ごろから8月頃に集中して入学試験が実施される見込みです。つまり、どのような進路に進むかにかかわらず、採用試

験あるいは編入学試験を受けるための事前準備は、年度内には始めておく必要があるということです。

進路を考えると、何を優先させ、またどのように決定していけば良いのでしょうか。また、学生の間は何をしてあげれば良いのでしょうか。その答えは人によって違うでしょうし、同じ人でもベストな解は無数にあるでしょう。しかし、自分の進むべき道を見つけそして決定できるようにしておくことはとても重要なことです。

ここで、本校における進路指導について簡単に紹介しましょう。学生の進路指導に関する基本的な方針は進路対策協議会において協議され、各学科および専攻において学生諸君の実質的な進路指導が行なわれています。また、学生諸君が就職試験や編入学試験を受験するために必要な様々な手続きは、学生課が窓口となっており、過去の求人や進学に関係した資料も本館1階のキャリアデザイン室や各学科の進路指導室にて提供されています。企業のホームページや四季報、先輩や各学科の進路指導担当教員からの助言も有用な情報となるでしょう。また、多くの情報が氾濫する中、様々な情報源から真に必要な情報を見極める力も要求されます。そのため、しっかりと心構えで就職・進学活動に望めるよう、自分のキャリアプランや社会が求める人物像について十分考え、それを実現するために自己研鑽するなど、事前準備を怠らない姿勢が大切です。固定観念を取り去って幅広い視野と多様な価値観で物事や企業を見る癖をつけること、一人で悩まず、多くの人に相談することも必要です。30年先を見据えて自分のキャリアプランを考えて実現するための行動を是非スタートしてください。健闘を祈ります。

## 平成29年度 第5学年 大学編入学等合格状況

(平成29年11月30日現在)

大学名	学部名	人数
室蘭工業大学	工学部	1
東京大学	工学部	1
筑波大学	生命環境学群	1
大阪大学	基礎工学部	1
千葉大学	工学部	1
大阪大学	工学部	1
東京農工大学	工学部	1
神戸大学	理学部	1
電気通信大学	情報理工学域	2
東京工業大学	生命理工学院	2
新潟大学	工学部	2
北海道大学	理学部	1
富山大学	理学部	1
東北大学	理学部	1
金沢大学	理工学域	2
九州大学	工学部	1
福井大学	工学部	1
三重大学	工学部	1
信州大学	工学部	1
京都工芸繊維大学	工芸科学部	3
岡山大学	工学部	2
奈良女子大学	理学部	2
和歌山大学	システム工学部	1
香川大学	工学部	3

## 平成29年度 専攻科修了 予定者就職内定状況

(平成29年11月30日現在)

企業名	人数
佐賀大学	1
愛媛大学	1
大分大学	1
長岡技術科学大学	14
豊橋技術科学大学	11
大阪市立大学	3
大阪府立大学	8
同志社大学	1
同志社大学	3
立命館大学	1
奈良工業高等専門学校	44
合計	123

企業名	人数
クオリカブス(株)	1
ローランド(株)	1
(株)G Sユアサ	1
シスメックス(株)	2
日本電産(株)	1
(株)近計システム	1
大和ハウス工業(株)	1
東海交通機械(株)	1
三菱電機システムサービス(株)	1
(株)ダイヘン	1
近畿日本鉄道(株)	1
(株)L I F U L L	1
日本ニューマチック工業(株)	1
合計	14

## 平成29年度 専攻科 大学院合格状況

(平成29年11月30日現在)

大学院名	研究科名	人数
大阪大学大学院	情報科学研究科	1
京都工芸繊維大学大学院	工芸科学研究科	2
大阪大学大学院	工学研究科	8
大阪大学大学院	理学研究科	1
大阪大学大学院	基礎工学研究科	1
大阪大学大学院	情報科学研究科	10
奈良先端科学技術大学院大学	物質創成科学研究科	12
電気通信大学大学院	情報理工学研究科	1
名古屋大学大学院	工学研究科	1
九州大学大学院	総合理工学府	1
大阪市立大学大学院	工学研究科	1
同志社大学大学院	理工学研究科	1
合計		41

## 平成29年度 卒業予定者 就職内定状況

(平成29年11月30日現在)

企業名	人数
大阪国際石油精製(株)	2
(株)アートウィンズ	1
旭化成(株)	2
アステック(株)	1
アトラス情報サービス(株)	1
アマゾンジャパン(株)	2
eBASE(株)	1
ANAベースメンテナンステクニクス(株)	2
ANAラインメンテナンステクニクス(株)	1
永大化工(株)	1
NECフィールディング(株)	2
(株)NTTデータSBC	1
(株)NTTフィールドテクノ	1
(株)エヌ・ティ・ティネオメイト	1
(株)エム・システム技研	1
王子イメージングメディア(株)	1
(株)JALエンジニアリング	1
(株)ジェイテクト	1
JXTGエネルギー(株)	2
塩野義製薬(株)	1
シオノギ分析センター(株)	1
ジャパンマリンユナイテッド(株)	1
星光PMC(株)	1
ダイキン工業(株)	4
(株)タカヤコミュニケーションズ	1
(株)ティ・アイ・ディ	1
(株)デンソー	1
東海旅客鉄道(株)	1
東芝メディカルシステムズ(株)	1
ニチアス(株)	1
日鉄住金レールウェイテクノス(株)	1
日本ニューマチック工業(株)	1
(株)日本触媒	1
日本電気硝子(株)	1
パーソルR&D(株)	1
パナソニック(株)AIS社	1
パナソニック(株)エコソリューションズ社	1
パナソニックオートモーティブ&インダストリアルシステムズ社	1
パナソニックプロダクションエンジニアリング(株)	1
ファナック(株)	2
(株)フェンリル	1
フジテック(株)	1
不二製油(株)	1
三井化学(株)	2
三菱電機(株)	1
三菱電機ビルテクノサービス(株)	1
(株)メンバーズ	1
理研ビタミン(株)	1
合計	78





本校では、学生が自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行うことを目的とし、本科4年次の選択科目および専攻科の必修科目として『学外実習 (インターンシップ)』を設定しております。本科4年生は夏季休業期間に5日間以上、専攻科生は長期休業期間を中心に10日間以上の就業実習に取り組んだ上で、業務日誌や実習報告書などの提出ならびに各科で開催される報告会での発表によって単位が認定されます (ただし、専攻科生については大学などの研究室での実習を就業実習に代えることが可能です)。

本年度は、本校からの受け入れ依頼に対して、公募制の企業を含めて224社から受け入れ可能との回答をいただきました。企業においてはキャリア教育の観点はもちろんのこと、社風や業務内容などの理解を深めてもらうことで採用活動や入社後のミスマッチを防ぐことを目的としてインターンシップを積極的に活用されていることがうかがえます。また、公募制の企業が増加傾向にあり、応募に際しては志望理由の明確化などの事前準備が重要となります。実習先企業の決定にあたっては、例年5月以降、各学科・専攻科においてガイダンスと事前講習が行われた後、受け入れ可能企業の情報提供と参加学生の調整・決定が行われます。

本年度の学外実習では、本科4年生116名 (機械工学科28名、電気工学科28名、電子制御工学科14名、情報工学科15名、物質化学工学科31名)、専攻科学生14名 (システム創成工学専攻・機械制御システムコース6名、電気システムコース3名、情報システムコース3名、物質創成工学専攻2名) が下表に示す企業などでの就業実習に参加いたしました。本科4年生では在籍学生の57%が参加しており、学生からは実習内容はもちろんのこと、先輩社員の方々や他高専生との交流などを通して有意義な経験が得られたと聞いています。将来のキャリアを具体的に思い描く貴重な機会の一つとして、来年度以降も多くの学生が参加してくれることを期待しています。

最後になりますが、本年度の学外実習に際しまして本校学生の受け入れをご快諾いただきました各企業の皆様、各学科・専攻科において学生の事前指導や実習先企業の調整、実習期間中の視察などにご尽力いただきました教員の皆様、また、インターンシップ参加学生全員を対象とした事前講習特別講演会においてビジネスマナーなどについてご講演いただきました奈良しごとセンター・ならジョブカフェ キャリアコンサルタントの菊岡美津様、その他関係いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

## ● 本科生実習先企業一覧 (81社)

ANAラインメンテナンステクニクス(株) 株アルメックス	関西電力(株)	塩野義製薬(株) 摂津工場	株ナリス化粧品	株フルックス
DIC(株)	株琉鳩	かんでんエンジニアリング(株)	住友精化(株)	株ホンカフミクロン
株DMM.com	石福金属工業(株)	牛乳石鹸共進社(株)	第一三共プロファーマ(株)	水ing(株)
eBASE(株)	出光興産(株)	共栄社化学(株)	ダイキン工業(株)	日新電機(株)
GMB(株)	宇部興産(株) 堺工場	京セラ(株)	田岡化学工業(株)	日鉄住金レールウエイクノス(株)
株JALエンジニアリング	株エクセディ	京セラコミュニケーションシステム(株)	株タカコミュニケーションズ	株日本サーモエナー
JNCファイバース(株)	存原環境プラント(株)	株クボタ	中部電力(株)	ムラテックCCS(株)
J-POWER グループ	株エム・システム技研	グンゼ(株)	株本チエイ(株)	株明電舎
株LIXIL上野緑工場	大阪ガス(株)	ケンコムヨネーズ(株)	株ティ・アイ・ディ	日本たばこ産業(株)
NECフィールドディング(株)	株大阪ジャッキ製作所 天理工場	コニカミノルタジャパン(株)	テクノス(株)	日本ニューマチック工業(株)
株NTT-ME	大阪油化工業(株)	佐藤薬品工業(株)	寺崎電気産業(株)	日本ニューロン(株)
株NTTフィールドテクノ	花王(株) 和歌山工場	サンリーホールディングス(株)	南電脳・匠工房	日本ノボバン工業(株)
TANAKAホールディングス(株)	株鹿島クレス西日本支社	三洋化成工業(株)	東芝メディカルシステムズ(株)	パナソニック(株) アプライアンス社
旭化成(株)	株カネカ 滋賀工場	三和澱粉工業(株)	ナブテスコ(株) 津工場	株ヒロエンジニアリング
				フジシール(株)

## ● 専攻科生実習先一覧 (11社、2大学)

DMG森精機(株)	第一工業製薬(株)	南電脳・匠工房	ローランドディー・ジー(株)	奈良先端科学技術大学院大学
オリエント工業(株)	タカヤコミュニケーションズ(株)	株西島製作所	株ヤマナカコーキン	
サンリーホールディングス(株)	テクノス(株)	ポニー電機(株)	京都大学	

## ● 専攻科生海外実習先一覧 (4国、6大学等)

ナンヤン ポリテクニク (シンガポール)	国立勤益科技大学 (台湾)	豊橋技術科学大学 マレーシア教育拠点	ベナン校 (マレーシア)
リパブリック ポリテクニク (シンガポール)	香港VTC / IVE 香港專業教育學院 (香港)	マレーシア科学大学 (マレーシア)	

# インターンシップ報告



### 機械工学科4年 伊東 聡

鹿島クレスでは主に建築現場の見学をしました。建築の知識は全くありませんでしたが、建物の作り方やコンクリートの打ち方など基礎から教えていただいたので、私でも内容についていくことができました。座談会で企業の方が口を揃えておっしゃっていたのがコ

ミュニケーションの大切さです。建築現場では様々な業種の人が集まり、それを施工管理するには、おのずと必須になってきます。私もいろんな人と会話して、周りに気配りしていこうと思います。



### 専攻科 システム創成工学専攻 機械制御システムコース1年 前川 哲志

私はインターンシップ(ローランド ディー・ジー株式会社)でコミュニケーション能力の重要性を学びました。新製品の企画をする実習で他大学生とのグループワークを行いました。なかなかアイデアがまとまらず、自分の合意形成の技術不足を感じました。また、最終的には営業部の

方など、技術分野に精通していない人に分かりやすくプレゼンテーションして納得してもらわなければ提案が採用されない、スピーチ能力・資料作成能力の向上も必要だと感じました。この経験を活かし、自分のコミュニケーション能力を高めていきたいと思います。



### 専攻科 システム創成工学専攻 電気電子システムコース1年 白石 達也

私は研究室OBからの紹介で、ポニー電機株式会社様の横浜事業所に、6週間お世話になりました。実習では販売製品の作業に関わらせていただき、ポニー電気様でしか体験できない貴重な体験をさせていただきました。製品製作のノウハウはもちろん、納期の感覚、

お客様とのコミュニケーションなど、多くの学びを今後活かしていきたいと思っています。改めて、学生の間から社会を知り、将来のことを考えておくことが重要だと感じました。





# 「ものづくり実験実習棟」落成

機械工学科主任 矢尾 匡永

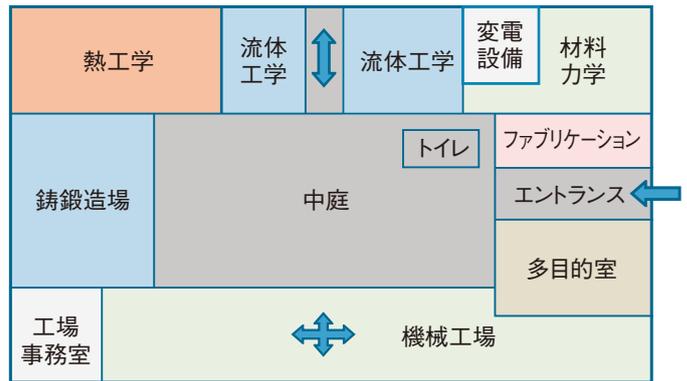
技術支援室長 和田 任弘

技術長 笹山 智仁

平成29年10月20日、機械工学科実験実習棟の改修が完了し、「ものづくり実験実習棟」としてお披露目された。本稿では、ものづくり実験実習棟(以下、実験実習棟)についてご紹介する。実験実習棟の屋内照明にはLEDが採用され、以前に比べてかなり明るくなった。すべての窓には断熱性の高いペアガラスを採用し、一部を除いて空調が設置された。実験実習棟の平面図を右に示す。実験実習棟の正面玄関は東側にある。正面玄関のエントランスを抜けて、口の字型に棟が囲む中庭に達する。中庭は学生諸君が憩える空間にしたいと考えている。中庭部分は未改修で、近いうちに改修が行われるであろうと期待している。口の字型の南西側のL字部分が従来通り実習工場である。L字の南部分



は従来通り機械工場であるが、作業性



を考えて機械の配置は見直された。緑を基調にした機械工場では作業の導線を考えて黄色の通路が十字型に配置されている。また、L字の西部分は従来通り鋳鍛造場である。この部分は青を基調にしている。口の字の北側部分は、西側から熱工学実験室、流体工学実験室、材料力学実験室が並んでいる。いずれの実験室も新しい実験に適応した機能性の高い部屋となっている。実験実習棟北側から中庭への導線を考えて北側中央部に廊下が儲けられている。この廊下のために流体工学実験室には空気実験室(西側)水実験室(東側)が設けられた。実験実習棟のエントランスの北側には小部品等の製作のための「ファブリケーションルーム」が、南側には実験実習のための講義や産学協同で用いることを目的とした多目的室が設けられた。



## 行事紹介

### 秋季社会工場見学

物質化学工学科3年 坂本 蓮太郎

私たち3年生生物質化学工学科は大阪ソーダ尼崎工場へ工場見学に行きました。そこでは大きい原塩の山や電解技術を用いた幅広い製品の製造現場を見学させていただきました。国際規格だけではなくGMP手法によっても品質を管理して品質保証の改善に努めていたこと、工場内に無事故が何日継続しているかを示す掲示物を設置することで事故撲滅にも努めていたことから仕事に対する意識の高さを体感できました。

また卒業生の方にもお話を伺えたため、卒業後の進路の具体的なイメージが湧き、勉強のモチベーション増加にも繋がりました。



### 卒業旅行

電気工学科5年 上垣 溪香 志甫 美月

私たちは九州の福岡、熊本、大分へ行きました。1日目のやまや明太子工場と福岡・博多のご当地グルメ。2日目の阿蘇あか牛BBQやマウンテンバイクとパラグライダー体験。3日目の温泉や湯布院散策と、3日間かけて九州の美味しいものと阿蘇の豊かな自然をゆったりじっくり堪能しました。

クラス全員でごはんを食べたり観光したりするのは初めてのことで、とても楽しい3日間でした。この3日間を一緒に過ごして、クラスとして今までよりも仲良くなれたし、5年間の中で一番印象に残るみんなの思い出をつくることができました!



### 秋季社会工場見学・卒業旅行 行き先一覧

1～4年生秋季社会工場見学(10月13日(金))

クラス	行き先
1M	日鉄住金レールウェイテクノス(株)・なぎさ公園・人と防災未来センター
1E	独立行政法人造幣局・大阪市立科学館
1S	ANA大阪空港整備工場・伊丹スカイパーク・甲子園歴史館
1I	グランフロント大阪ナレッジキャピタル・天保山公園・海遊館
1C	三洋化成工業(株)京都工場・大阪万博記念公園・日本赤十字社近畿ブロック血液センター
2M	村田機械製作所(株)・梅小路公園・京都鉄道博物館
2E	(株)ダイヘン六甲事業所・神戸市立六甲山牧場
2S	富士電機(株)三重工場・震ヶ浦緑地公園・東芝メモリ(株)四日市工場
2I	神戸海洋博物館・メリケンパーク・神戸大学
2C	不二製油(株)阪南事業所・りんくう公園・明治なるほどファクトリー-関西
3M	DMG森精機(株)伊賀事務所・本田技研工業(株)鈴鹿製作所
3E	サントリービール(株)京都工場・府立宇治公園・平等院
3S	ダイキン工業(株)淀川製作所・関西電力(株)堺港発電所
3I	京都鉄道博物館・立命館大学びわこ・くさつキャンパス
3C	三井化学(株)大阪工場・(株)大阪ソーダ尼崎工場
4M	コマツ大阪工場・同志社大学京田辺キャンパス
4E	パナソニック家電リサイクル工場・Osaka English Village
4S	鉄道総合技術研究所 風洞技術センター・長浜市豊公園・フジテックビッグウイング
4I	NTT西日本大阪支店・海遊館
4C	東し(株)滋賀事業所・多賀サービスエリア・マルホ(株)彦根工場

5年生卒業旅行(10月11日(水)～10月13日(金))

クラス	行き先
5M	北海道方面 箱根牧場(BBQ各種体験・乳搾り体験)・定山渓温泉・小樽運河散策(ガラスオロコール制作)・札幌(すすきの)散策・札幌ウインタースポーツミュージアム・白い恋人パーク・札幌かまくら公園
5E	九州(福岡・熊本・大分)方面 福岡タワー・やまや明太子工場・太宰府天満宮・阿蘇ミルク牧場・阿蘇アクティビティ(パラグライダー・マウンテンバイク)・湯布院散策
5S	東北(宮城・山形)方面 蔵王ハートランド(酪農体験)・御釜見学・最上川下り・銀山温泉散策・山寺見学・ニッカ仙台工場・松島海岸
5I	関東(神奈川・山梨・静岡)方面 横浜(中華街)散策・横浜ディナーコース・横浜みなとみらい散策・富士紅葉台(風穴探検)・新鶴高原(パラグライダー)・まかいの牧場(BBQ&陶芸体験)
5C	九州(福岡・大分・長崎)方面 門司港散策・別府地獄めぐり・ガタンビック&BBQ・牧島ペロン・長崎散策・軍艦島クルーズ&上陸見学・園田真珠



# 学生の活躍

## 平成29年度 全国大会など

### 平成29年度(前期)学生表彰

#### <特別賞>

- 第38回全国高等専門学校通信弓道大会  
男子個人の部 準優勝  
第4回全国高等専門学校弓道大会  
男子団体の部 準優勝・射道優秀賞  
情報工学科4年 井上 誠之
- 第4回全国高等専門学校弓道大会  
男子団体の部 準優勝・射道優秀賞  
情報工学科4年 鷺尾 巧  
機械工学科3年 三輪 謙太  
電子制御工学科3年 松倉 斗希也  
電気工学科3年 樋口 航太人  
電気工学科2年 吉村 勇人  
電気工学科2年 米田 琢人
- 第35回高等専門学校アーチェリー競技会(通信制)  
男子団体戦(50m・30m) 優勝  
男子個人戦(50m・30m) 優勝  
電気工学科4年 鶴崎 裕太  
男子団体戦(50m・30m) 優勝  
男子個人戦(50m・30m) 準優勝  
電子制御工学科4年 石野 裕昭  
男子団体戦(50m・30m) 優勝  
男子個人戦(50m・30m) 第3位  
物質化学工学科4年 田中 佑  
女子団体戦(50m・30m) 優勝  
物質化学工学科4年 橋本 歩実  
女子団体戦(50m・30m) 優勝  
女子個人戦(50m・30m) 優勝  
情報工学科3年 諫本 桃子
- 第24回全国高等専門学校将棋大会  
団体戦 優勝  
物質化学工学科5年 東 敏和  
機械工学科3年 西尾 陸都希  
物質化学工学科2年 柴田 紘希
- 第9回全国高等学校鉄道模型コンテスト  
モジュール部門 優秀賞  
機械工学科3年 三部 竜太郎  
機械工学科3年 樽井 颯  
情報工学科3年 田 真輝  
機械工学科2年 北口 千遥  
機械工学科2年 西岡 奈菜美  
電気工学科2年 永澤 慎太郎  
機械工学科1年 中山 和紀  
機械工学科1年 星田 大貴  
機械工学科1年 三上 昇馬  
機械工学科1年 山岡 智仁  
機械工学科1年 吉原 智樹  
電気工学科1年 大西 佑芽  
電気工学科1年 小 凌雅  
電気工学科1年 白 龍快  
電子制御工学科1年 岩橋 祐  
物質化学工学科1年 木 島響

※特別賞は全国大会またはこれに準ずる大会において、優勝または準優勝した個人または団体に授与されます。

### 陸上競技部

#### 全国大会出場報告

機械工学科3年 児島 大河

8月26日・27日に長野県松本平広域公園陸上競技場で開催された全国高専大会に、近畿地区高専大会で3位以内の者(リレーは2位以内)、および標準記録突破者の19名が出場しました。

全国大会という大きな舞台で、各部門が実力を発揮し、男子(200m・110mH・400mH・砲丸投げ)、女子砲丸投で入賞するなど、好成績を残すことができました。

このような成果を出せたのは、顧問の先生方や先輩方、家族をはじめとする多くの方々の支えのおかげです。本当にありがとうございました。来年はさらに多くの部員が全国高専大会に出場し結果を残せるよう、部員全員で高い意識を持ち切磋琢磨し、日々精進していきたいと思っております。今後とも応援よろしくお願いたします。



### 留学生の活動報告

#### 近畿地区国立高専外国人留学生交流会

平成29年10月7日(土)～8日(日)に近畿地区国立高専外国人留学生交流会(担当校:奈良高専)が奈良県内及び京都府内で行われ、近畿地区国立高専の留学生34名が参加しました。この交流会は、留学生が一堂に集まって情報交換などを行うことによりお互いの理解を深め、交流を図ることを目的に行っています。

今年度、初日は奈良にて伝統工芸品であるにぎり墨の製作体験と世界遺産の東大寺拝観、2日目は京都にて世界遺産の平等院拝観と抹茶作り体験を行いました。他高専の様々な留学生と一緒に体験しながら交流できたことで、本校の留学生たちは非常に充実した様子でした。



## 弓道部

### 全国高専弓道大会に出場して

情報工学科4年 鷲尾 巧

我々弓道部は、8月30日(水)、31日(木)に開催された全国高専弓道大会に団体戦は男女ともに、男子個人戦と女子個人戦は合わせて3人出場しました。男子団体では準優勝し射道優秀賞をいただきましたが、女子団体と個人戦では決勝トーナメントに進出できず、悔しい結果となってしまいました。後輩たちにはこの悔しさをバネに来年の全国大会に向けて切磋琢磨して欲しいと思います。男子団体は去年の大会の反省点をいかし、部員全員が足並みをそろえてこの大会まで練習してきたからこそ結果だと思います。来年こそは優勝できるようにがんばって欲しいと思います。

ここまで支えてくださった部活動関係者の方々、顧問の先生方、そして保護者の方々に本当に感謝しています。



## 将棋部

### 全国将棋大会報告

機械工学科3年 西尾 陸 都

#### ～4年連続団体戦全国制覇!～

こんにちは、将棋部部長の西尾です。奈良高専将棋部は、第2回大会から全国高専将棋大会に参加しており、今年度で23回目の出場となります。昨年度の大会では、団体戦3連覇、累計8回目の団体戦全国制覇を果たしています。さて、今年度の高専大会では非常に苦しい戦いが続きました。一歩間違えば負けてしまう様な対局も多く、後輩に救われたこともありましたが、しかし、団体戦4連覇の結果を残すことができました。これは部員同士が助け合えた結果だと思います。隣の人が負けてしまいそうでも自分が勝ちに持って行く。自分が負けてしまいそうだと、少しでもある逆転の可能性を追い求める。そして、最後にはこれまで一緒に将棋を指してきた仲間を信じて待つ。仲間を信じるのが本当に重要だと、この大会で改めて感じることができました。皆さんと一緒に、仲間を信じて、将棋を指してみませんか？



## 水泳部

### 全国大会に出場して

機械工学科3年 米谷 弘輝

今年度は栃木県の栃木県立温プール館で行われた全国高専大会に参加しました。今年度も個人種目だけではなく、昨年に引き続き男女のリレー種目も全て全国大会への出場を決め過去最多の計19名の部員が出場することが出来ました。全国のレベルはとて高かったです。しかし選手の応援、他校の速い人の泳ぎを見るなど、選手はもちろん補欠として参加した部員も良い経験になり、より一層成長してくれたと思います。

来年度は今年よりたくさんの方が全国大会に出場できるように日々の練習を頑張っていきたいと思います。今後とも応援よろしくをお願いします。



## バドミントン部

### 全国大会出場報告

機械工学科3年 宮脇 駿

今年、バドミントン部は新潟県長岡市で開催された全国高専大会にダブルスで1組出場しました。全国大会に出場するのは初めての事だったので、今まで経験したことがないような緊張感を肌で感じ、とても新鮮でした。成績としては一回戦敗退となってしまいましたが、他の学校の人の試合を見て、今自分に足りないものや直さなくてはいけない事が沢山浮かび上がり、いい経験になりました。



## 機械研究会

### 「全国高等学校鉄道模型コンテスト」で4つの賞を獲得!

機械工学科3年 樽井 颯

機械研究会は、8月に開催された「全国高等学校鉄道模型コンテスト2017」にて、ジオラマ部門全国2位「優秀賞」、HO車両部門全国1位「最優秀賞」を獲得しました。ジオラマは山形県・銀山温泉を舞台にしたもので、特徴的な温泉街の建物やもみじ並木を忠実に再現しました。湯けむりの表現をするために開発した「煙発生装置」は特に好評で「来場者が選ぶベストワン賞」他にも選ばれました。HO車両部門では「JR323系」を出展し、「高専生らしさ」として車体を全て金属で造り上げ、沢山の方に注目されました。

制作の裏側には部に入りたての一年生まで沢山の部員の努力や苦労がありました。関係者の皆様に感謝し、来年も良い結果を残せるよう、後輩達の活躍に期待しています。





## 学生会から

新たな学生会役員7名を紹介します。今後ともよろしくお願いたします。

### 学生会長 川本 真也 (電気工学科3年)

この度学生会長に就任しました、川本真也です。役員として活動させていただくのは初めてとなりますが、委員会活動の活発化や学生会行事の円滑な運営など、学生会活動をさらに良いものとするために頑張ります。

### 副会長 大道 拓斗 (機械工学科3年)

この度副会長に就任させていただきました。学生会執行部



新学生会役員と後藤校長・片倉学生主事

役員は一昨年、去年の会計に引き続き3年目ですが、これまでの経験を活かして精一杯全力疾走していきたいと思ひます。

### 副会長 吉田 永遠 (電気工学科2年)

今回副会長に就任させていただきました。役員になるのは初めてなのですが、昨年度の役員補佐の経験を活かして精一杯頑張りたいと思ひます。

### 書記 橋口 司 (機械工学科2年)

昨年度に引き続き書記に就任させていただきました。また本年度も書記として多方面から頼られる存在になることができるよう頑張りたいと思ひます。

### 書記 坪内 来人 (電気工学科1年)

この度学生会書記に任命されました、1年電気工学科の坪内来人です。学生会書記として、まだわからないことが沢山ありますが、回数を重ねて覚えていきたいと思ひますので、よろしくお願いたします。

### 会計 中川 恭佑 (電子制御工学科2年)

この度2期目の会計に就任しました。昨年の経験を活かしてより皆さんの学生会予算に対する理解が深まるよう尽くしていきたいと思ひます。常に笑顔で心がけています。気楽に相談してください。

### 会計 赤木 桃果 (物質化学工学科1年)

今回会計に就任しました、赤木です。まだまだ分からないことも多いですが、一所懸命努力していきたいと思ひます。よろしくお願いたします。



## クラブ・同好会紹介

vol.16

体育部	文化部	同好会
★アーチェリー	●からくり	★化学同好会
★合気道	★水 泳	★合唱同好会
★弓 道	★ソフトテニス	★クイズ研究会
★剣 道	★卓 球	●現代視覚文化研究会
★硬式テニス	★バスケットボール	★生協学生同好会
★硬式野球	★バドミントン	★システム開発研究会
★サッカー	★バレーボール	★数学同好会
★柔 道	★ハンドボール	★電気技術研究会
★少林寺拳法	●ラグビー	★料理研究会
	●陸上競技	

★印は既刊号で紹介したクラブ・同好会です。



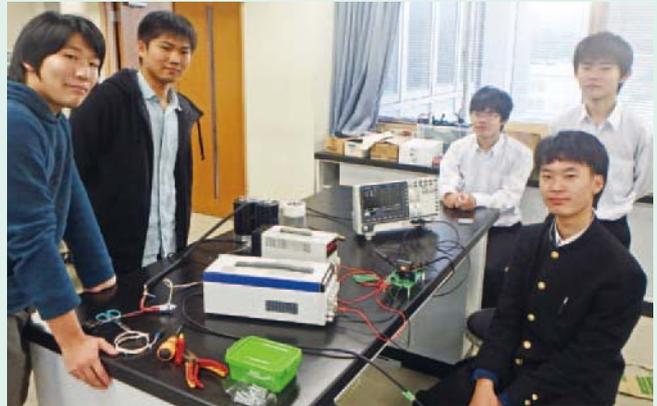
## 柔 道 部

情報工学科2年 堀田 優希

奈良高専柔道部は、毎年夏に行われる高専大会を目標に日々練習しています。高専に入学してからの学生は初段を取ること目標にしています。

主な練習内容は筋トレやランニングなどの基礎トレーニング、技の練習や試合形式の練習などの実践的な練習を行っています。その成果もあり、今年の高専大会では個人で3位を取れた選手もいます。その選手に続けとほかの学生も練習に励んでいます。

今年から初心者の方ができ高専から始めた学生も試合に出やすくなっています。奈良高専柔道部は新しい仲間をお待ちしております。興味のある方は武道場にぜひお越しください。



## 電気技術研究会

電気工学科4年 奥村 誠

私たち電気技術研究会は、電気工学科の学生を中心に活動しています。主な活動内容は高専祭の学科展に向けた展示物の制作です。活動日時は特に決まっておらず、活動内容に応じて参加学生間で調整しながら活動しています。

普段あまり電気工作をしない人でも、完成に向けて一歩ずつ技術を勉強しながらみんなでモノづくりをするので心配ありません。授業では触れないようなところや、実際に触らないと見えないところを学べるのはひとつのメリットです。

また、電験三種の取得などの目標を持ってみんなで取り組むこともできますし、学生が主体となってやりたいことをサポートしてくれるような同好会となっています。





## ロボコン 2017 近畿地区大会 参加報告

Aチームリーダー 電子制御工学科3年 中島 一登

Bチームリーダー 電子制御工学科5年 濱口 翔大

10月22日、舞鶴文化公園体育館にて行われた高専ロボコン2017近畿地区大会に、私たちはAチーム「万里一空」、Bチーム「驚天動地」の2チームで出場しました。

本年度のルールはフィールド上や相手ロボットに取り付けられた風船を割り合う、非常にシンプルなルールでした。10年ぶりに行われたロボット同士の直接対決ということで、5月から約半年間、試行錯誤を繰り返す中、試作した機構が想定通り動かず、辛く苦しい日々が続いた時期もありました。しかし、Aチームは優勝、Bチームは大賞を目指して努力を続けた結果、ロボットを作り上げることができました。

近畿地区大会では、ロボット製作が順調とは言えなかったAチームが大健闘、幾度となく接戦を制し、優勝をつかみ取りました。また、Bチームは一回戦で破れてしまったものの、他の高専にないアイデアを全て披露し、会場を魅了しました。

全国大会では、昨年度達成できなかった全国連覇に再び挑戦できるよう、王者の座を取り返すべく、さらなる高みを目指してメンバーとも

ども日々研鑽を怠らず活動していく所存です。

最後に、この場をお借りしまして、私達を支えてくださった先生方、事務職員の方々、そして最後まで応援してくださった方々に心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



## プログラミングコンテスト参加報告

情報工学科4年 森田 悟大

今年の全国高等専門学校プログラミングコンテストは岡山県徳山市で行われました。奈良高専からは、情報工学科4年 森田悟大・同4年 福本大介・同3年 三野天羽からなるチーム「俺たちはプロコンに行ったらまず真っ先にバグを確認する」が競技部門において本選出場を果たしました。競技部門の課題は、一枚の板から切り抜かれたパズルを組み立て、もとの一枚を復元するというもので、切り抜かれたピースの形状や本来どこにあるべきかという情報がヒントとして与えられます。

私たちは、与えられた形状の角度と辺の長さをから明らかに結合するピースの組み合わせを求めて新しいピースとし、これを同じ手続きで大きくしていくことで最終的に一枚の板に戻す、というような戦略をとり、予選を8位で通過することができました。続く準決勝では、最終解に到達したものの、他校に及ばず12位となりました。あと一歩で決勝進出を逃すことになりましたが、この知見を後輩たちに引き継いで、

次回大会ではさらなる結果を残せるように取り組んでいきます。



## 第51回 高専祭 開催報告

第51回高専祭実行委員長 物質化学工学科4年 小林 照

11月3日(金)、4日(土)に第51回高専祭を無事開催することができました。昨年、第50回という大きな節目を迎え、今年は新たな50回への始まりの年となりました。例年と比べ今年は気温も高く、集客人数はなんと昨年度を上回る2700人を超えとなりました。今年度は運悪く学内工事と高専祭が重なり不安な面も多かったのですが、この結果は学生一人一人の努力によるものだと思います。高専祭では様々な種類の模擬店、学科・部活・同好会の特色を出した科展、企画では我々実行委員や吹奏楽部、合唱同好会、軽音楽部のステージがありました。これら

全てが今年の高専祭を盛り上げてくれました。今年のテーマは「飛びたて フレッシュ高専祭」でした。例年とはひと味違うフレッシュな高専祭であったと思います。高専祭を運営するため支えて下さった先生、実行委員会、模擬店・科展関係者の方々、精一杯楽しんでくださった学生方、2700人を超える来場者の皆様、本当にありがとうございました。これからの高専祭も何卒よろしくお願ひします。





## グローバル教育センター担当教員から

### 《着任のご挨拶》

グローバル担当教員(一般教科・特命助教) 板倉 和裕



グローバル化の下で社会の流動性が増す現在、日本人エンジニアが活躍する舞台は大きく広がっていると云えます。世界を舞台に活躍するためには、まず、実用的な英語力を有していることが不可欠です。ただし、英語力は外国で職務を遂行する上で必要条件の一つであって

も、そのみでは不十分です。土着の文化や歴史についての理解、グローバル化する現代の世界で求められる幅広い教養がなければ、異なる文化と社会規範をもつ相手との友好的な関係と信頼を構築することはできないと考えられるからです。実際、今年度本校に発足した「グローバル教育センター」が提供する教育プログラムにおいても、異文化理解と英語力の向上は重要な柱と考えられています。また私自身、研究対象であるインド世界の魅力に突き動かされ研究活動に没頭するなかで、異文化への理解を深めながら、英語力を磨いてきました。そうした自身の経験を学生と共有しながら、学生には内向きにならず、異文化世界に一步足を踏み出してみるよう働きかけを行いたいと思っています。学生一人一人がエンジニアとして活躍することのできる舞台が世界に広がっていることを想像できるようになる



よう語りかけつつ、世界を舞台に自らの技能を大いに発揮することのできる「グローバルエンジニア」の養成に貢献できるよう、誠心誠意取り組んでいきたいと考えています。



## 学生支援担当教員から

### 《着任のご挨拶》

学生支援担当教員(物質化学工学科・准教授) 樋口 真須人



学生の皆様、保護者の皆様、こんにちは。8月1日付で、着任しました樋口真須人です。本校では、主として、学生相談、学生支援を担当します。私は、様々な高校、支援学校、教育委員会等で勤務してきました。高校では、キャリア支援を行い、特別な配慮が必要な生徒に対して、スクールカウンセラー等と協力し、支援体制の確立と関係機関との連携を

進めてきました。支援学校では、多様な障害、心身症等の心の病を抱える児童・生徒に対して、福祉、医療機関等と連携しながら、支援を行ってきました。

水曜日の相談を担当していますので、心配事や相談事があれば、気軽に、学生相談室(保健室横のコミュニケーションルーム)に来てください。雑談もOKですし、理科分野の勉強法についても相談に乗ります。

大阪府教育センターに物理教育担当の指導主事として勤務したときに、研修等の業務の傍ら、英国の義務教育段階での科学的探究能力の育成方法について調査研究を行いましたので、英国の試験制度については詳しいです。16歳時に実施されるGCSE資格試験(ユニークな問題があり、とても刺激的です)、18歳時に実施されるAレベル資格試験(英国人は、「ゴールドスタンダード」と呼んでいます)の試験問題に挑戦してみようと思われる方は、いつでも声をかけてください。





## カウンセラーだより

### 《着任のご挨拶》

～無理せずに、自分らしく～

皆さん、はじめまして。2017年10月より前任者の小枝久美子先生に代わり、毎週金曜日に学生相談室にまいります小原宏基です。ロボット工学分野からの転身組で、自称工学系臨床心理士です。心理学分野に来るまではロボットの研究開発に携わっておりました。現在は、自分自身の背景を生かし基礎心理学系の研究と臨床心理学系の研究を同時に行っております。どうぞ宜しくお願い致します。

大型の台風も去り、最近では秋空と言うよりも冬空の日が多くなっておりますが、どのように過ごしていらっしゃいますか？季節の変わり目は体調を崩しやすい時期であり、それと共に心のバランスも取りにくい時期です。特に今の時期は疲れも出始め、心身共に追いつかなくなる事もあるのではないのでしょうか？

人間は“やじろべい”と同じで、バランスが取れている時

は少しくらいの衝撃ではびくともしませんが、バランスが取れていないとほんの少しの衝撃で崩れてしまいます。そうならない為に、日々自分の変化に注目し、時には自分中心に考える事も必要かと思えます。しかし、そんな事難しくて無理と考える方もいらっしゃるでしょう。その時は、学生相談室を思い出してください。相談室と聞くと、何か重い話をしなければならぬと思う方もいるかもしれませんが、決してそんな事はありません。どんな些細な事でも一緒に考えたり、話したりできると思います。ぜひ、気軽に遊びに来て下さいね。

本校臨床心理士 小原 宏基



### 《退任のご挨拶》

“問題解決の方法は案外色々ある”

皆さん、こんにちは。学生相談室で2017年の9月までお世話になった小枝久美子です。

この度、私事により退職させて頂きました。今までお会いした皆さん一人一人にご挨拶できず、このような形でお伝えすることになってしまい申し訳ありません。在職中、様々な学生さんとお話する機会を頂きましたが、皆さんが目の前のことに一生懸命に向き合う姿にはすごいなぁと感じました。

これまでお話をうかがった中で、頑張りすぎるがためにからだや気持ちに不調をきたしてしまう学生さんが多いという印象を受けました。疲れていたり、ストレスが溜まったりすると、人それぞれの「思考の癖」により視野が狭くなってしまふことがあります。そのような思考の癖を「認知の歪み」と呼び、その認知の歪みが日常生活に支障をきたしてしまうことがあります。認知の歪みには0か100かなどの「極端な思考」や、少しのことがだめだと全部が

だめだと考える「過度の一般化」、～は～するべきと自分の中で自然と出来上がった「べき思考」など様々な思考のスタイルがあります。このような思考が問題解決への柔軟な対応を阻むことがあります。

本校臨床心理士 小枝 久美子



ことばにならないモヤモヤした気持ちがある時や、頭ではわかっているのだけど上手く行動できない時があれば、認知の歪みが出ているのかもしれない。そんな時には立ち止まって学生相談室の先生方と一緒に考えてみませんか。きっと問題解決への道と一緒に考えてくださると思います。皆さんの学生生活がより充実したものになるように陰ながら応援しています。今までありがとうございました。

○**利用案内** 相談は、面談、電話、メールでお受けします。カウンセラーとの面談の予約は学生相談室(カウンセリングルーム)、保健室または学生係(0743-55-6034)で受け付けています。匿名でも構いません。

曜日	担当者	開室時間	予約の要否
月・水曜日	学生相談員	14時頃～	予約不要
火曜日	福田道代先生(臨床心理士)	15時～18時	予約制(緊急時は可能な限りその場で相談に応じます。)
木曜日	中村善一先生(特別相談員)	14時頃～	予約不要
金曜日	小原宏基先生(臨床心理士)	15時～18時	予約制(緊急時は可能な限りその場で相談に応じます。)

### ○学生相談室の場所

学生相談室(コミュニケーションルーム、カウンセリングルーム)の場所は保健室の前にあります。



本館一階



## 速報

### 本校ラグビー一部が 全国大会に出場します!

第54回近畿地区高等専門学校体育大会ラグビーフットボールの部を本校主管で11月10日(土)・13日(月)の日程で開催しました。本校ラグビー部は決勝で神戸市立高専に惜敗し、準優勝となりましたが全国大会への出場権を獲得しました。全国大会は12月22日(金)～27日(水)に神戸総合運動公園で開催されますので、引き続き応援よろしくお願いします。



## 単車安全講習会

9月25日(月)単車事故の防止や交通マナーの向上を目的に奈良自動車学校の協力のもと開催し、新規原付免許取得者等11名が参加しました。内容は、二輪車事故の紹介、死角の検証、危険予測方法、交通法規等の講義に続き、車両点検、走行実技演習等が行われました。参加した学生から次の感想が寄せられました。



### 機械工学科3年 宮脇 駿

原動機付自転車は筆記試験だけで免許を会得することができ、乗り物としても車などに比べて比較的安価に手に入れます。そのためか、運転するための知識や危機感が疎かになってしまい事故が引き起こる可能性が多いです。それを未然に防ぐためにも単車安全講習会にて、座学では自分の知らない危険や事故を起こしてしまうとどうなるかなどを教えてください。知識を深め、実技では教習所の方に決められたコースを先行してもらうことにより運転技術を高めることができました。例えば、サイドミラーの死角を実際に体験し、目視による確認の重要性などです。これを機に今までの運転を見直し、安全に努めたいと思います。

## 秋の叙勲

平成29年度秋の叙勲において、本校名誉教授が次のとおり受賞されました。

- 叙勲  
関口 秀夫 名誉教授(元 機械工学科教授)  
瑞宝小綬章(平成29年11月3日)

## 平成30年度入学選抜日程

### ■ 募集人員

学 科	募 集 人 員
機 械 工 学 科	40名
電 気 工 学 科	40名
電 子 制 御 工 学 科	40名
情 報 工 学 科	40名
物 質 化 学 工 学 科	40名

### ■ 選抜方法

入学者の選抜は推薦による特別選抜と、学力による選抜の2つの方法で行います。

推薦特別選抜	出願期間	(郵送)	平成30年1月5日(金)～12日(金)
		(中学校教職員による持参)	
学力選抜	検 査 日		平成30年1月20日(土)
	内 定 発 表 日		平成30年1月24日(水)
	入 学 確 約 書 提 出 期 限		平成30年2月2日(金)
合 格 発 表 日	出 願 期 間		平成30年1月31日(水)～2月6日(火)
	検 査 日		平成30年2月18日(日)
	入 学 確 約 書 提 出 期 限		平成30年3月5日(月)
合 格 発 表 日			平成30年2月22日(水)

## 行事予定 (12月～3月)

- ◆ 12月 7日(木) 人権特別講演会(5年・専攻科)
- ◆ 12月10日(日) 入試説明会
- ◆ 12月14日(木) マリンバ演奏会(3年)
- ◆ 12月21日(木) 進路ガイダンス(4年)
- ◆ 12月22日(金) 学寮年末大掃除
- ◆ 12月23日(土) 全国高専体育大会(ラグビー 27日まで) 閉寮
- ◆ 12月23日(土) 冬季休業(1月4日まで)
- ◆ 1月 4日(木) 開寮・寮生集会
- ◆ 1月 5日(金) 全校集会(短縮授業2)
- ◆ 1月11日(木) 学習到達度試験(3年)
- ◆ 1月18日(木) 保健衛生教室(1年)
- ◆ 1月19日(金) 学寮留学生と語る会
- ◆ 1月20日(土) 入学試験前全校清掃(短縮授業3)
- ◆ 1月20日(土) 特別日課(学生登校禁止 21日まで)
- ◆ 1月27日(土) 平成30年度特別選抜入学試験
- ◆ 2月 6日(火) 全国高専英語プレゼンテーションコンテスト(28日まで) 補講
- ◆ 2月 7日(水) 1～5年生学年末試験(14日まで)
- ◆ 2月14日(水) 入学試験前全校清掃
- ◆ 2月15日(木) 2～5年生不可(A)再試験
- ◆ 2月16日(金) 学寮送別会
- ◆ 2月16日(金) 補講
- ◆ 2月18日(日) 平成30年度入学試験
- ◆ 2月19日(月) 特別日課(21日まで)
- ◆ 2月22日(木) 学生登校禁止(20日まで)
- ◆ 2月22日(木) 補講
- ◆ 2月23日(金) 入試合格発表
- ◆ 2月27日(火) 答案返却期間(27日まで)
- ◆ 2月28日(水) 全校集会(短縮授業2)
- ◆ 3月 1日(木) 5年生不可(A)再試験(3月1日まで)
- ◆ 3月 1日(木) 閉寮
- ◆ 3月19日(月) 平成29年度卒業式・修了式
- ◆ 3月20日(火) 学年末休業(4月3日まで)
- ◆ 3月22日(木) 平成30年度入学・入寮予定者オリエンテーション

## 編集後記

今回も高専大会、高専祭、ロボコン、各種コンテスト等における学生の輝かしい活躍をお伝えすることができました。夏の厳しさの中、皆さんが練習に励み得られた成果だと思います。また、秋からは「ものづくり実験実習棟」の落成、学生会新役員就任、新しい教員・カウンセラーの着任と皆さんを支援する環境も充実します。CAMPUS編集部一同、この充実した環境の中で皆さんが新しいことにチャレンジし、笑顔とともに学生生活に励む様子を今後とも多くの皆様にお伝えしたいと思います。今後とも、また来年もどうかよろしくお願いします。 奈良高専広報室

## CAMPUSについて

本校では、広報誌「CAMPUS」を8月、12月、3月の年3回発行し、在学生の保護者の方々へ送付しています。また、「CAMPUS」は本校ホームページ(トップページ>学生生活>CAMPUS(広報誌))にも掲載しています。

